

家庭学習の手引き

家庭学習のねらい・・・

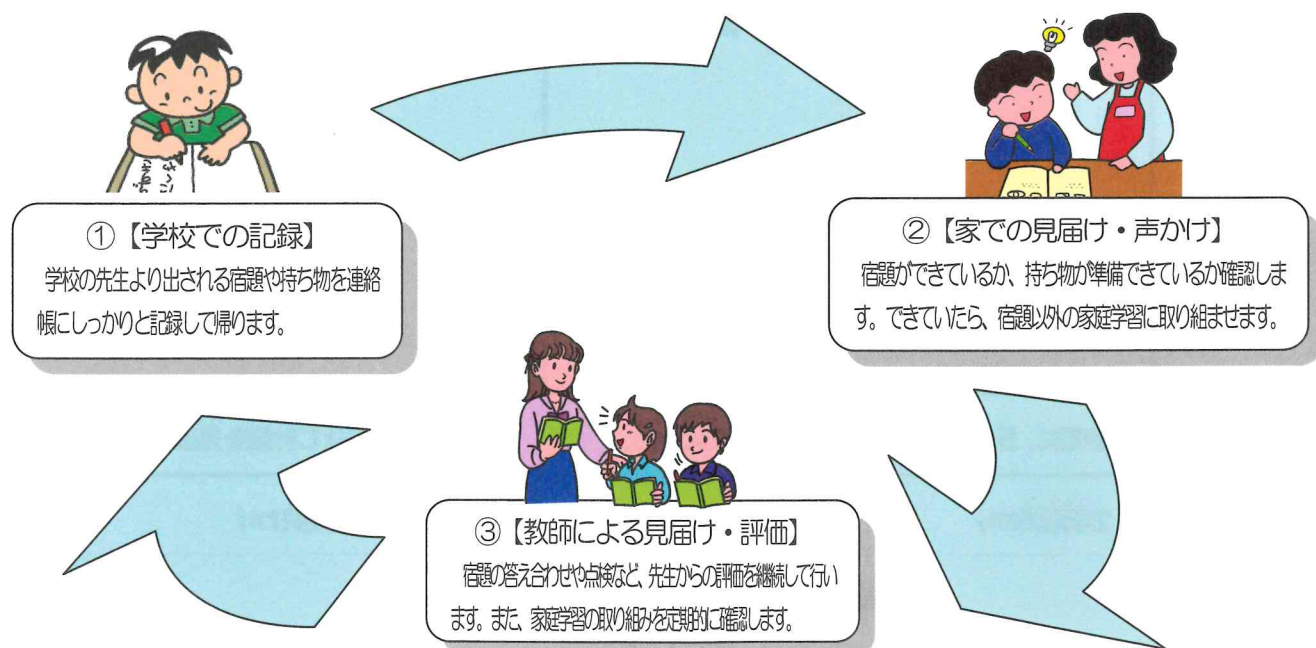
- (1) 学年に応じた家庭学習時間を確保し、基礎学力の定着を図ります。
- (2) 学習の習慣化を図るとともに、努力し続ける力を育てます。



家庭学習のポイント・・・

- ◇ 学習しやすい環境づくりに努めましょう。
＜ノーテレビ、ノーゲームタイム（デー）＞
- ◇ 話し合って、家庭学習の時間を決めましょう。
＜生活スケジュール表の作成＞
- ◇ 親子でいっしょに学習する時間を、5分でも10分でもつくりましょう。
＜ファミリー読書、親子計算5問など＞
- ◇ 家庭学習の時間を利用して、見届けましょう。
＜1行コメント…音読がとてもしょうず！＞

学校と家庭の学習サイクル



ていがかねん
低学年

生活スケジュール表をつくしましょう。（うら）

- ・ おうちのひととよくはなしあって、けいかくをたてましょう。
- ・ じぶんのもくひょうをたてましょう。
- ・ まいにち、しゅくだいをふくめ、20分から40分、すすんでかくしゅうしましょう。
- ・ ノーテレビ、ノーゲームタイム（デー）をつくしましょう。
- ・ あそびをふくめ、まいにち、からだをうごかしましょう。
- ・ きょうあったことをおうちのひとにはなしましょう。
- ・ よる、きまったじかんにねましょう。（はやね、はやおき）
ていがかねんは、よる9じまでにねましょう。



きをつけること

- ・ 生活スケジュール表のけいかくをまもって、まいにちつづけましょう。
- ・ はじめに学校のしゅくだいをしましょう。おわったら、ほんをよんだり、おうちのひとにもんだいをだしてもらったりしましょう。じぶんでノートをつくって、すすんでべんきょうしてみることもたいせつです。おわったら、おうちの人にまる（○）をしてもらいましょう。
- ・ わからないところがあったら、おうちのひとにききましょう。
- ・ かくどうでもおなじです。かくどうでおわらせても、おうちのひとにみてもらいましょう。



【じぶんでやるべんきょうのれい】

①ひづけをかきます。

②べんきょうのめあてをかきます。

③ていねいにかきます。まちがえたら、きれいにけしてかきなおします。

① 8 + 5 = 13	⑥ ⑤ ④ ③ ② ①
② 9 + 8 = 17	早 三 入 村 青 小
③ 6 + 4 = 10	お 月 学 へ 虫
④ 7 + 5 = 12	き 三 し 下 い
⑤ 18 - 9 = 9	を 日 き り た
⑥ 13 - 7 = 6	す る こ
⑦ 12 - 8 = 4	る
⑧ 16 - 4 = 12	

④おわったら、おうちの人にみてもらいます。